第２期蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組結果について
（令和３年度時点）

1　第２期蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略とは

これまで、総合戦略は総合計画とは別々に策定されていましたが、第６次蘭越町総合計画から、同計画内の実行計画（重点施策）として、統合されました。

総合戦略は、人口減少対策や地域活性化を目的として、まちづくりに係る全ての分野から横断連携的な視点で施策を位置づけています。　　（第６次蘭越町総合計画Ｐ４～Ｐ５参照）

また、この度、同施策の進捗状況や達成状況の把握、見直しを行うため、取組期間２年目となりました令和３年度について、下記のとおり取りまとめました。

なお、同取組結果につきましては、令和４年１０月２５日（火）に開催しました「蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」にて、各委員より評価していただきました。

今後も同会議を通じ、総合戦略の達成状況や見直しを行い、町行政を推進してまいります。

2　戦略期間

令和２年度～令和６年度

3　重要業績評価指標（ＫＰＩ）

全２６項目

※第６次蘭越町総合計画Ｐ７８～Ｐ９２参照

4　目標を達成した指標（令和３年度時点）

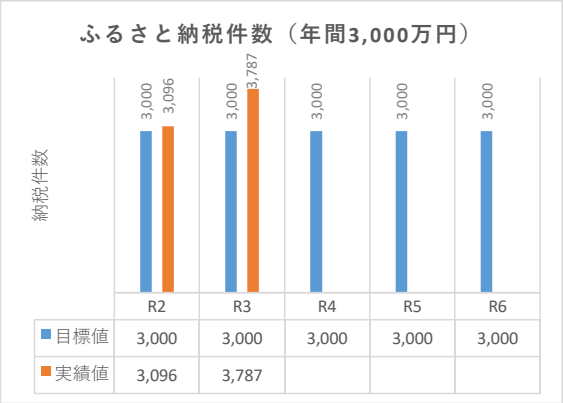
１１項目

5　目標が未達成の指標（令和３年度時点）

１５項目

第２期蘭越町総合戦略取組結果（重要業績評価指標）

番号１



成果・実績等

昨年より寄付金額を上回ることはできたが、伸び率が鈍化してきた。

【担当課　商工労働観光課】

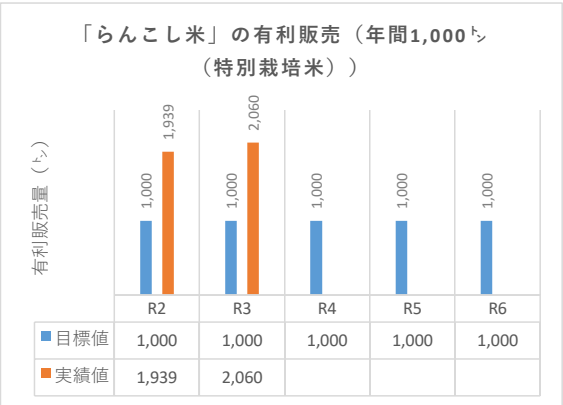
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号２



成果・実績等

水稲圃場ケイ酸資材投入事業として、高品質米の生産技術を促進するため、資材購入に係る費用助成を行った。

また、米-１グランプリの開催は、令和３年度は、一般客をいれず、新型コロナウィルス感染予防対策を実施しながら実施した。

【担当課　農林水産課】

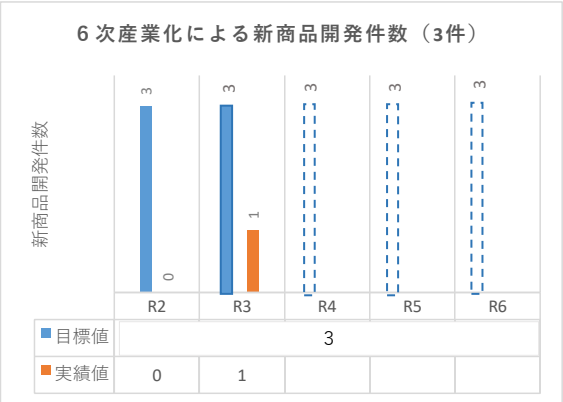
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号３



成果・実績等

令和２年度より、シミックＨＤ、京都大学、本町での産学官連携による薬用植物栽培の共同研究を始め、高麗人参やシソ等の薬用植物の試験栽培を開始した。

【担当課　商工労働観光課、農林水産課】

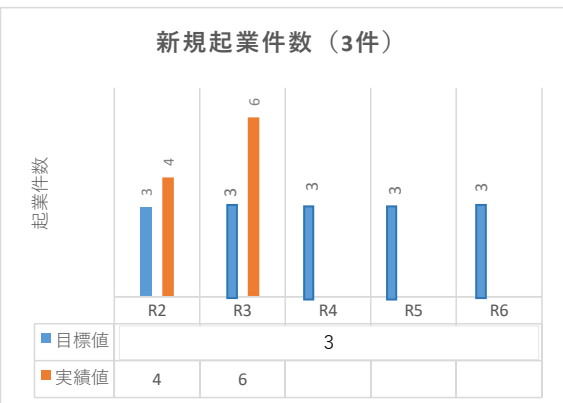
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号４



成果・実績等

平成30年度より、企業化促進奨励事業を取りやめ、予算措置は行っていないものの、令和３年度における当町への開業届の提出は６件であった。

コロナ渦により生活様式が変化し、ネット環境が整備されていれば、勤務地は問わない人がいることも事実であるため、ハード面での整備を実施した。（湯里地区）

【担当課　総務課】

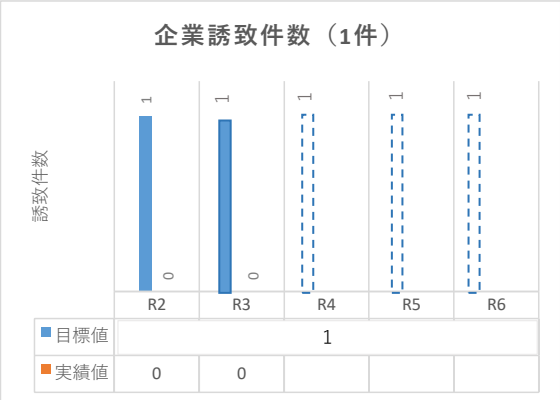
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号５



成果・実績等

ニセコ観光圏という地理的優位性を活かし、宿泊業を営む事務所をはじめとした企業誘致を推進することとしているが、予算措置や事業化はされていない。このような状況であるものの、当町の遊休施設や空家等の利活用情報の提供や、ネット環境の整備を実施した。

【担当課　総務課】

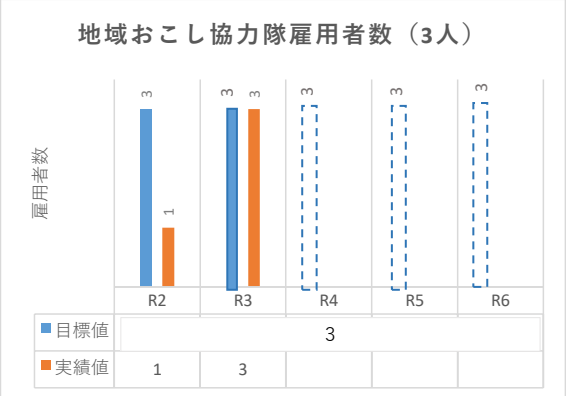
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号６



成果・実績等

総務課

令和３年度は、前年度に採用した定住支援員１名に継続して、移住相談や空家調査等に従事してもらった。

商工労働観光課

観光振興、特産品開発の支援に地域おこし協力隊員各１名の採用が叶った。

【担当課　総務課、商工労働観光課】

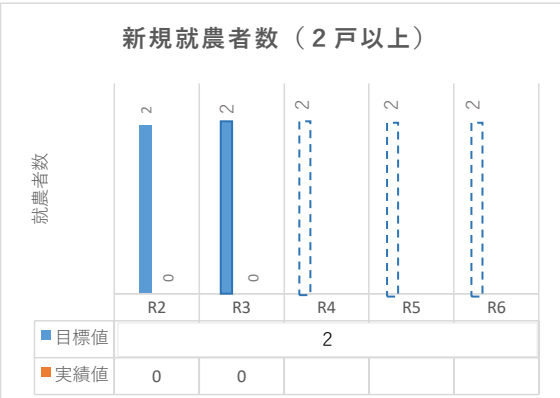
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号７



成果・実績等

新規就農者受け入れの募集について、町ホームページを通じ、また、地域おこし協力隊の協力を得て、周知に努めた。

また、新規就農フェアに参加し、トマト栽培による研修をＰＲし、６人の方に説明した。

【担当課　農林水産課】

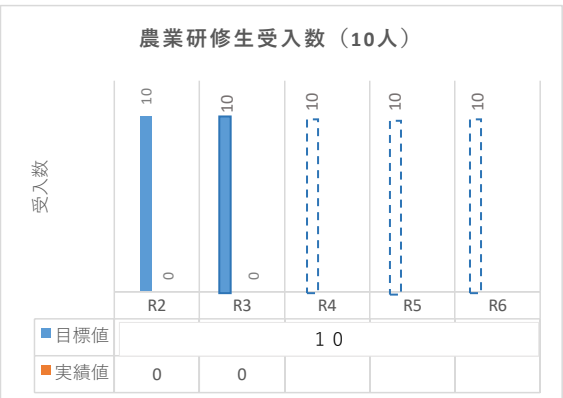
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号８



成果・実績等

番号７と同様

【担当課　農林水産課】

目標達成

未達成

次年度以降

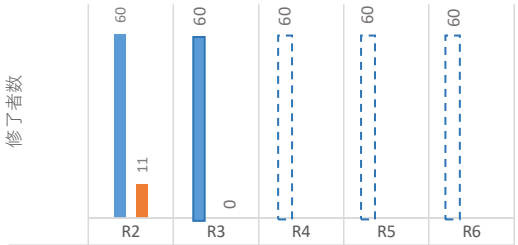
継続

番号９

成果・実績等

目標達成

介護職員初任者研修修了者（60人）



	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	60				
実績値	11	未実施			

隔年実施のため、３年度は実績なし。

【担当課　健康推進課】

未達成

次年度以降

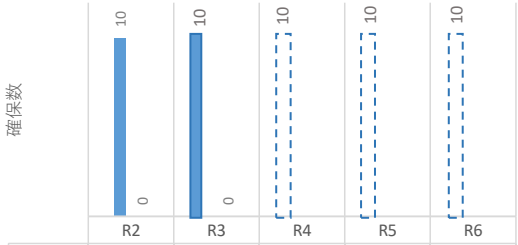
継続

番号１０

成果・実績等

目標達成

介護職員の確保（高校卒業者）10人



	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	10				
実績値	0	0			

特になし

【担当課　健康推進課】

未達成

次年度以降

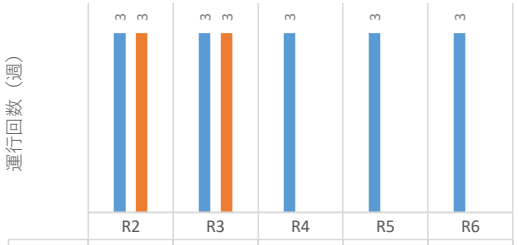
継続

番号１１

成果・実績等

目標達成

「らんらん号」の運行維持（週3回）



	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	3	3	3	3	3
実績値	3	3			

町民の交通利便性の向上を図るべく、平成30年度より運行路線を週2便から週3便に増便した。

同年以降、週3便を維持することとし、ＪＲとの接続を可能とした時刻表に調整することで、利便性及び効率性の向上に努めている。

【担当課　総務課】

達成

次年度以降

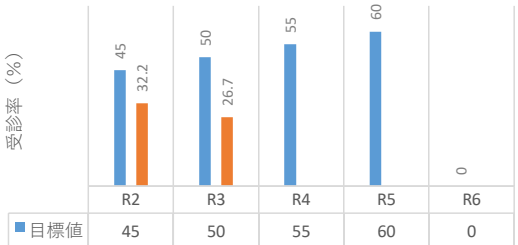
継続

番号１２

成果・実績等

目標達成

特定健診受診率（R2:45%、R3:50%、R4:55%、R5:60%、R6：検討中）



	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	45	50	55	60	0
実績値	32.2	26.7			

特定健診未受診者対策事業として、北海道と国民健康保険団体連合との共同事業である「人口知能を利用した未受診者に対する受診勧奨」に加え、蘭越町独自で電話での個別勧奨を実施したが、新型コロナウィルス感染症予防対策のため、冬のミニドッグが中止になった影響により、受診率が低下したと考えられる。

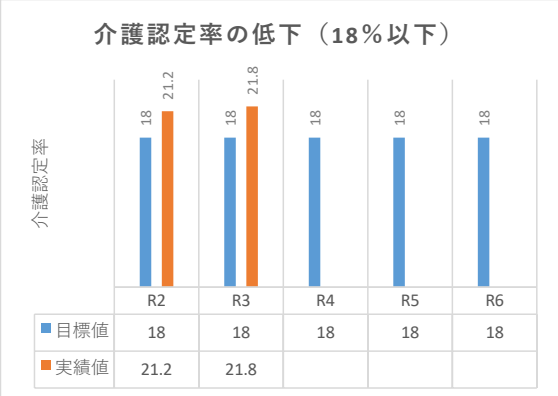
【担当課　住民福祉課】

未達成

次年度以降

継続

番号１３



成果・実績等

特になし

【担当課　健康推進課】

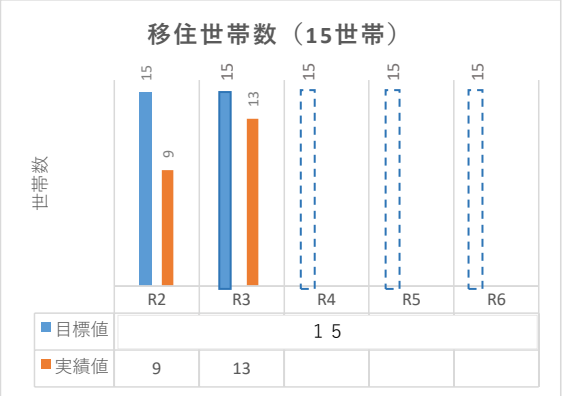
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号１４



成果・実績等

令和３年度に当町の移住相談窓口を利用し、移住した世帯は１３世帯２４名であり、空家利活用事業や公営住宅入居により、移住世帯確保に繋がっている。

【担当課　総務課】

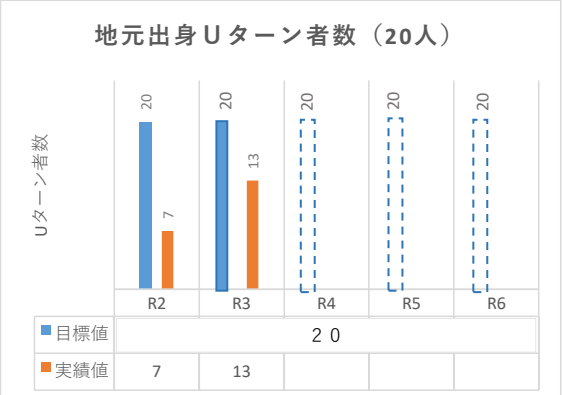
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号１５



成果・実績等

当町の移住相談窓口を通してUターンしてきた方はいないものの、令和３年度におけるUターン者（町民であった者が、町外に転出後５年を経過した後に、再び住民登録を行った者）数は１３名にのぼった。

また、移住者だけでなく、Uターン者も利用できる補助金制度も継続して実施した。

【担当課　総務課】

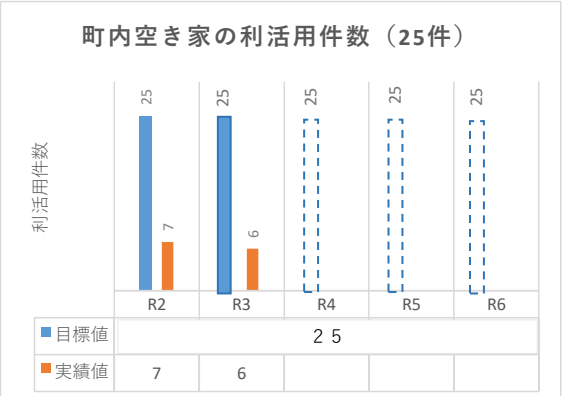
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号１６



成果・実績等

移住希望者等の受け皿として、増加する空き家の利活用を促進する事業を実施。

令和３年度は１１件の新規登録があり、６件の成約があった。

また、町内に所在する空家の調査についても、継続して実施し、状況の把握に努めた。

【担当課　総務課】

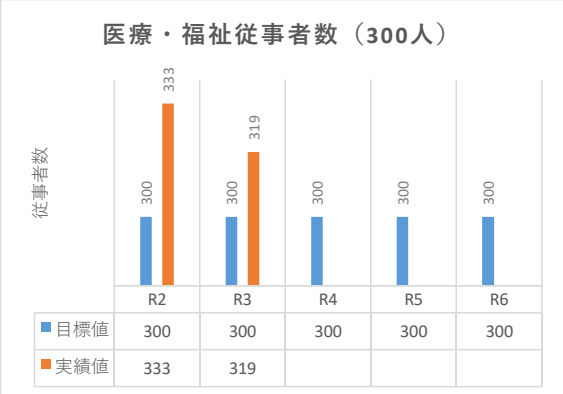
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号１７



成果・実績等

医療・福祉従事者の確保のための直接的な事業は実施していないものの、町内住宅の提供・斡旋を実施した。

特に単身者住宅については、一灯園や愛星学園の職員が入居しており、職員の確保に一定の効果を挙げている。

【担当課　総務課】

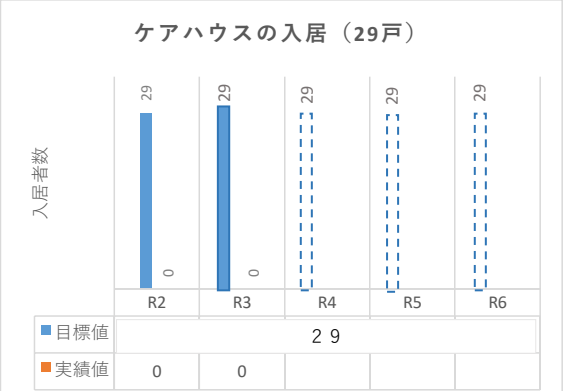
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号１８



成果・実績等

計画変更により実績なし

【担当課　健康推進課】

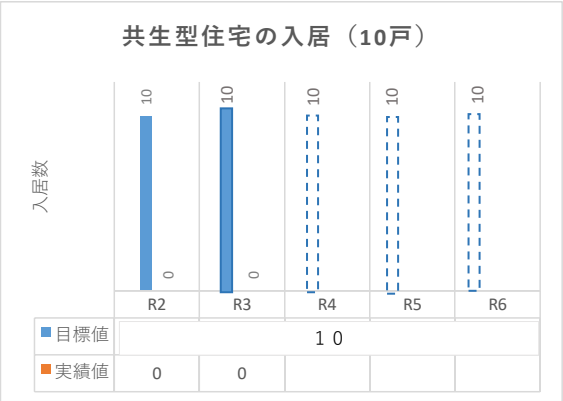
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号19



成果・実績等

計画変更により実績なし

【担当課　健康推進課】

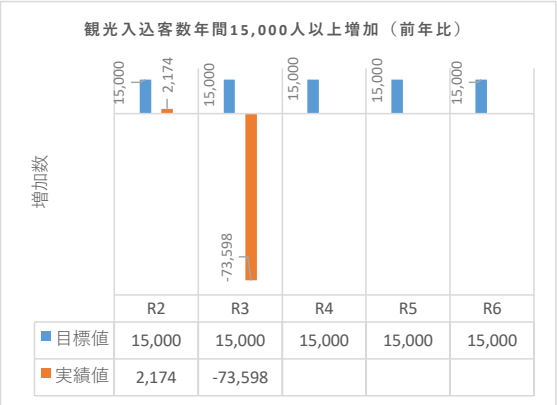
目標達成

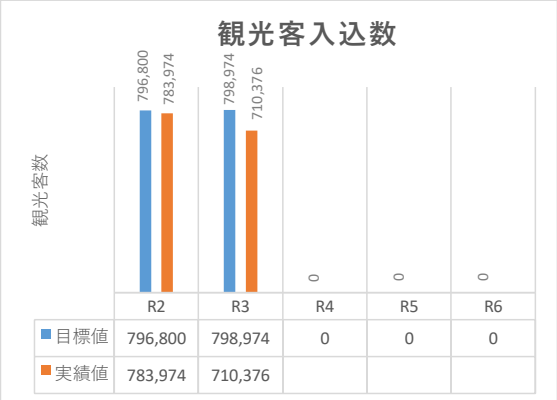
未達成

次年度以降

継続

番号20





成果・実績等

新型コロナウィルス感染防止対策のため、人の移動が制限され、国内外から各地域への人の流入が激減した。

温泉施設や道の駅等の観光施設への入込は低調であったが、感染リスクの低いレジャーが注目され、キャンプ場等の利用は増加した。

ふるさとの丘オートキャンプ場の整備に向けた取り組みを実施するとともに、ニセコ山系観光連絡協議会により、登山道整備として、案内看板建替えを計画的に実施した。

【担当課　商工労働観光課】

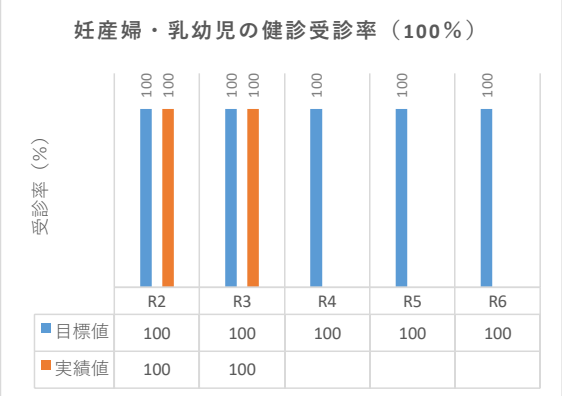
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号21



成果・実績等

すこやかあかちゃん支援事業（妊婦一般健康診査）を実施し、令和２年度の母子手帳交付件数２１名のうち、全ての妊婦の方が健康診査等を受診した。

また、妊産婦安心出産支援事業も実施し、上記全ての妊産婦の方が、妊婦一般健康診査等を受診し、医療機関までの交通費を助成した。

【担当課　健康推進課】

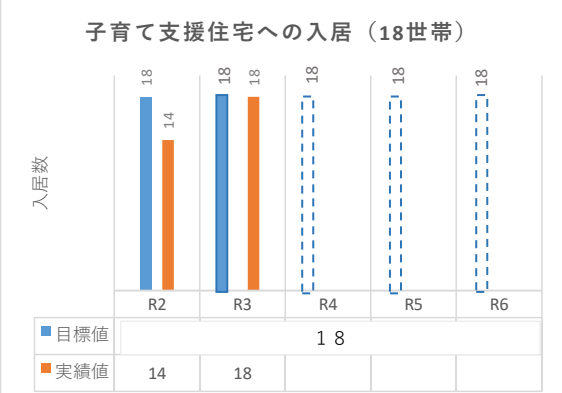
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号22



成果・実績等

原油高や建設資材の不足により建設費が増大しているため、昆布子育て支援住宅２号棟（１棟６戸）の建設を保留している。

他方、提案型買取事業により整備した定住促進住宅（入居対象者は、子育て世帯又は４０歳未満の夫婦世帯）は、３棟６戸すべての住宅が埋まっている状況である。

【担当課　建設課】

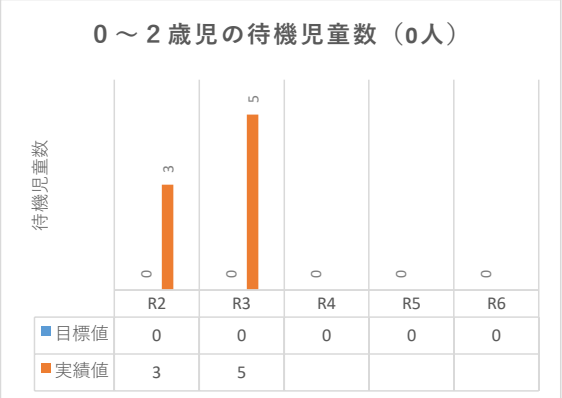
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号23



成果・実績等

子育て支援短時間利用事業の利用料金を一時保育の料金と同程度に引き下げたことで、割高感のない利用しやすい事業となり、多くの利用者が引き続き登録及び利用している。

また、家庭的保育事業所の開設に係る支援（平成28年実施、平成29年開所）を実施し、平成29年8月から常時定員を満たしている。

さらに、待機児童支援助成事業を開始し、児童の預け先が確保されている（子育て支援短時間利用事業）ことから、児童の預け先がないことにより保護者が復職等でいなかったケースはなかった。

【担当課　住民福祉課】

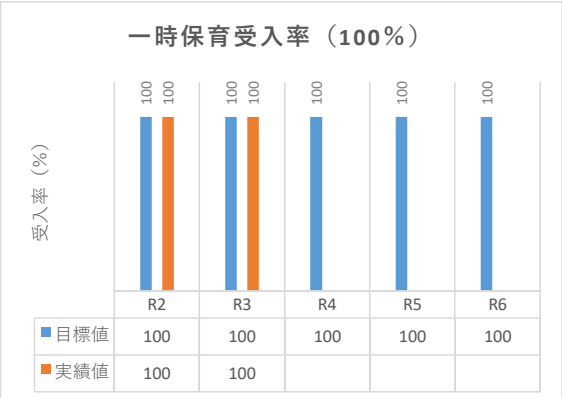
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号24



成果・実績等

子育て支援短時間利用事業の利用料金を引き下げたことで、当該事業を利用する保護者が増えた。

また、北海愛星学園に委託する子育て支援短時間利用事業は、土日の受け入れが可能なため、休日に就業する保護者等に対する子育て支援が出来ている。

さらに、昆布保育所での一時保育利用状況は、H29年度0名、H30年度2名、R1年度1名、R2年度2名、R3年度2名となっている。

【担当課　住民福祉課】

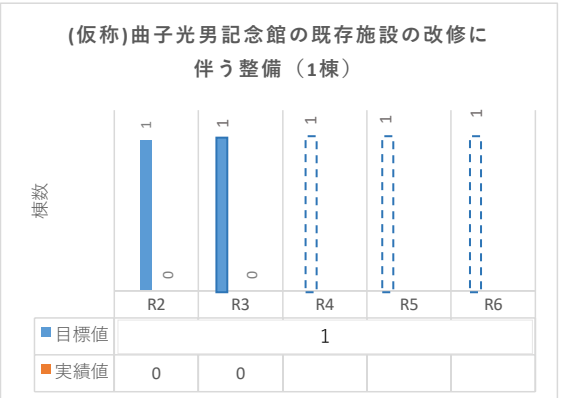
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号25



成果・実績等

令和３年度に内部検討委員会を５回開催。

１回目　→　答申内容・検討結果の確認
２回目　→　改修検討案件についての協議
３回目　→　改修検討案件についての協議
４回目　→　改修検討案件についての最終協議
５回目　→　答申内容の精査

山村開発センター大ホールステージの反対側に展示スペースを設け、絵画をピクチャーレールで取り付けられるようにする。また、「調理室」を「収蔵庫」とする。さらに、エアコンを設置するか、地中熱利用を検討する。

【担当課　総務課】

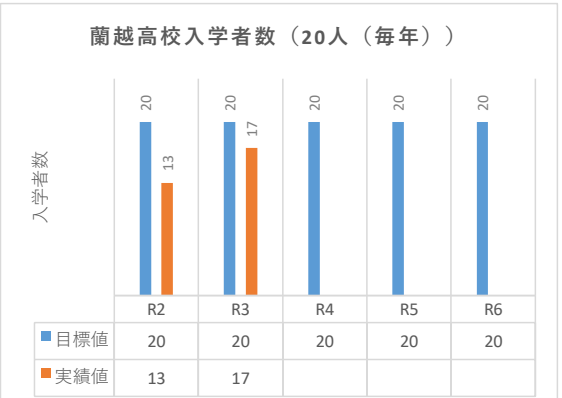
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号26



成果・実績等

蘭越高等学校教育支援事業（教科書購入費補助、ＪＲ・バス通学費用補助、各種検定等受験費用補助、大学・看護模試費用補助、制服補助、下宿、パンフレット・チラシ作成補助）を実施。

また、高校の英語の先生が中学校の英語授業に乗り入れし、高校の先生を知る機会を得て、入学者増に効果があった。

【担当課　教育委員会】

目標達成

未達成

次年度以降

継続